

財政公表

市では毎年2回、財政状況を公表しています。今回は平成23年3月31日現在の、平成22年度予算の執行状況を中心に、市の借入金や基金の状況などについてお知らせします。
 なお、最終的な平成22年度決算については、改めてお知らせします。
 ≪財政管財グループ ☎ 4233214≫

■市の人口
 (平成23年3月31日現在)
 人口 4,425人
 男 2,006人
 女 2,419人
 世帯数 2,367世帯

表1 一般会計の予算執行状況

歳入科目	予算現額	収入済額	収入率
地方交付税	26億5,616万8千円	26億5,616万8千円	100.0%
国庫支出金	7億5,398万5千円	6億1,304万8千円	81.3%
使用料等	3億1,364万2千円	2億8,919万2千円	92.2%
市債	2億7,401万4千円	0千円	0.0%
諸収入	2億6,614万2千円	1億4,370万6千円	54.0%
市税	2億5,160万円	2億853万4千円	82.9%
道支出金	1億5,322万1千円	1億2,438万7千円	81.2%
繰越金	1億4,244万3千円	1億4,244万3千円	100.0%
その他	1億3,094万9千円	1億2,785万7千円	97.6%
合計	49億4,216万4千円	43億533万5千円	87.1%

歳出科目	予算現額	支出済額	執行率
民生費	10億3,007万5千円	9億4,703万9千円	91.9%
職員費	9億1,542万7千円	9億1,331万8千円	99.8%
公債費	7億8,932万円	7億8,916万4千円	100.0%
土木費	5億6,437万1千円	3億8,391万円	68.0%
衛生費	4億3,835万7千円	4億3,090万7千円	98.3%
総務費	3億3,380万8千円	1億2,368万7千円	37.1%
消防費	2億7,918万2千円	5,423万4千円	19.4%
商工費	2億2,675万5千円	9,932万2千円	43.8%
教育費	2億619万7千円	1億5,193万4千円	73.7%
その他	1億5,867万2千円	9,412万8千円	59.3%
合計	49億4,216万4千円	39億8,764万3千円	80.7%

はじめに

市の財政は、一般会計と特別会計、企業会計の3つに分かれています。一般会計には、市の基本的な経費が計上されており、特別会計では、特定の事業を行うための収支が個別に処理されています。また企業会計は、地方公共団体が経営する事業の会計で、本市には市立病院の運営を行う病院事業会計があります。

地方公共団体では、4月から翌年3月末までの会計年度内にすべての収納や支払いを完了することができないため、翌年度の4月と5月を出納整理期間とし、この間に未収金や未払い金の整理を行います。歳入の市債など、収入率や執行率が低くなっている科目があるのは、事業が完了する年度末以降に執行される収支があるためです。

今回お知らせする「財政公表」は

決算額とは異なり、平成23年3月末現在で平成22年度の予算額に対してどのくらい収入があり支出したかを示すもので、出納整理期間における収支を含んでいません。

なお、病院事業会計には出納整理期間がないので、3月末での収支状況が決算となります。

各会計予算の執行状況

各会計予算の執行状況は表1から表3のとおりで、一般会計の収入では予算の87・1%に当たる43億533万5千円が収入済みで、対する支出は39億8,764万3千円と予算の80・7%が執行済みとなっています。

また、市営公共下水道など4つの特別会計は合計で、収入済額が3億2,847万6千円、支出済額が7億465万3千円となっています。

一般会計・特別会計ともに収入済額は、一時転入金などにかかる収入を除いており、支出済額が収入済額を上回っている特別会計については、一般会計からの一時転入金で賄われています。

病院事業会計では、収益的収入が支出を上回り、消費税を除いた純利益が760万2千円となりました。

市税の収入状況

収入予算の5・1%に当たる市税は、2億5,160万円の予算額に対し収入済額は2億8,53万4千円、82・9%の収入率となっております。

なお、収入内訳は表4のグラフのとおりです。

市債の状況

市が、多額の資金を必要とする道路整備や施設建設など大規模事業を行う場合、国等から事業資金を借り入れます。これが市債で、市の借金になります。

市債現在高の総額は表5のとおり、全会計あわせて83億7,385万5千円となっており、前年同期と比べると6億5,545万7千円減少しています。

基金の状況

市債（市の借金）に対し、市の貯金に相当するのが基金です。

本市には表6のとおり、目的に応じた基金があります。基金現在高の合計は8億4,46万6千円で、前年同期と比べ4億2,95万7千円増加しました。

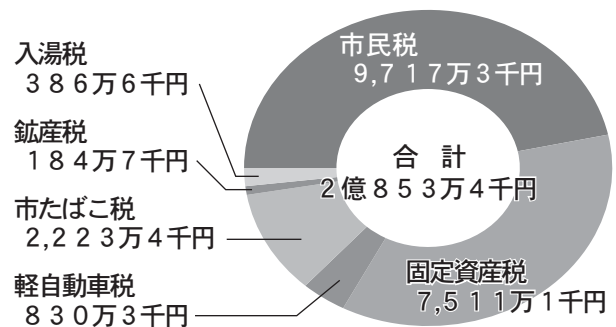
表2 特別会計の予算執行状況

会計	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
市営公共下水道	4億3,415万8千円	8,143万1千円	18.8%	4億3,236万円	99.6%
市営神威岳観光	1,747万4千円	0千円	0.0%	1,720万3千円	98.4%
国民健康保険	2億6,730万8千円	1億6,295万3千円	61.0%	1億6,646万5千円	62.3%
後期高齢者医療	9,138万3千円	8,409万2千円	92.0%	8,862万5千円	97.0%

表3 企業会計の決算状況（病院事業）

区分	収益的収支		
	予算現額	決算額	執行率
収入	5億5,734万3千円	5億5,792万6千円	101.1%
支出	5億7,737万6千円	5億4,855万2千円	95.0%
区分	資本的収支		
	予算現額	決算額	執行率
収入	6,462万2千円	6,448万6千円	99.8%
支出	6,462万2千円	6,448万6千円	99.8%

表4 市税の収入状況



市民1人当たりの市税納入額 47,126円
(前年同期と比べ、7,897円の減)

表5 市債の状況

会計	現在高
一般会計	49億5,222万7千円
市営公共下水道特別会計	27億9,904万円
市営神威岳観光特別会計	1,380万円
病院事業会計	6億878万8千円
総額	83億7,385万5千円
前年同期との比較増減	▲6億5,545万7千円

市民1人当たりの借金額 1,892,397円
(前年同期と比べ、79,499円の減)

表6 基金の状況

区分	現在高
財政調整基金	7億円
減債基金	0円
ふるさと応援基金	93万円
市営改良住宅敷金基金	1,232万8千円
市営住宅敷金基金	1,269万2千円
北海道市町村備荒資金組合	7,851万6千円
総額	8億446万6千円
前年同期との比較増減	4億295万7千円

市民1人当たりの貯金額 181,800円
(前年同期と比べ、94,115円の増)